

CI インサイトレポート

－ CKD －

【 目次見本 】

2018. 8
株式会社社会情報サービス
Social Survey Research Information Co., Ltd

§ レポート全体概要

調査対象疾患	CKD			
対象疾患	<p style="text-align: center;">主対象：腎性貧血 副対象：糖尿病性腎症（糖尿病性腎臓病含む）</p> <p>その他：二次性副甲状腺機能亢進症、高リン血症、高カリウム血症、腎性浮腫、代謝性アシドーシス</p>			
調査ポイント	腎性貧血	<ul style="list-style-type: none"> ・新規治療薬 HIF-PH阻害薬の評価とポテンシャルを徹底検証！ ・HIF-PH阻害薬の処方動向を治療段階別（保存期/透析期）に徹底予測！ ⇒ 乱立する開発薬・臨床上で必要な薬剤数/施設で採用する薬剤数を予測！ ・HIF-PH阻害薬参入後の腎性貧血治療のパラダイムシフトを徹底予測！ 		
	糖尿病性腎症	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の薬物療法の実態と治療満足度を検証！ ・新規治療薬のポテンシャルと期待度を検証！ 		
対象薬剤	腎性貧血	既存薬	ESA	ネスプ、ミルセラ、エポジン、エスポー、Iホ® IチンアルファBS
		開発薬	ESA	ネスプBS
			HIF-PH阻害薬	ASP1517 (FG-4592) □サデ®1スタット GSK1278863 daprodustat MT-6548 バ®デ®1スタット JTZ-951 enarodustat BAY 85-3934 molidustat
	糖尿病性腎症	開発薬	新規	MR拮抗薬
Nrf2阻害剤				RTA402 バ®ルト®キロンメチル
適応拡大			SGLT2阻害薬	カ®グリ®ジン <カナグル> ダ®グリ®ジン <フォシーガ>

§ Part別概要

調査種類	Part I データ分析編	Part II 定量調査編	Part III KOLヒアリング編
調査手法	(オープンソースを基にした) データ分析	インターネットによるWEB調査	深層面談調査
調査対象医師 (対象医師数)	-	腎性貧血患者を診療及びESAを処方している 医師 208名 <内 HIF-PH阻害薬治験参加医 98名>	腎臓内科TOP KOL <関連学会理事・役員> (3名)
調査対象施設・ 診療科	-	腎臓内科/透析科、泌尿器科、循環器内科、 糖尿病/代謝/内分泌内科、一般内科 HP/GP	腎臓内科HP
調査内容	<p><既存薬> プロフィール、作用機序・特性、 薬価、販売高推移、臨床試験、 関連論文</p> <p><開発薬> プロフィール、作用機序・特性、 臨床試験、関連文献</p> <p><その他> 注目企業動向、学会情報 <別添> 抄録集 (関連論文)</p>	<p>< 腎性貧血 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ESAの処方動向 ネスプBSの処方意向と処方動向予測 <以下は保存期/透析期別に分析> HIF-PH阻害薬の期待度・期待内容 HIF-PH阻害薬の処方動向予測 ESAからHIF-PH阻害薬への切り替え動向 予測 HIF-PH阻害薬の差別化ポイント HIF-PH阻害薬の臨床上で必要な薬剤数/ 施設で採用する薬剤数 将来的な治療薬のポジショニング <p>等</p>	<p>< 腎性貧血 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ESAの処方動向 ネスプBS (ネスプAG含む) の処方動向予測 <以下は保存期/透析期別に分析> HIF-PH阻害薬に対する評価 (プラス/マイナスポイント) HIF-PH阻害薬の処方動向予測 ESAからHIF-PH阻害薬への切り替え動向 予測 HIF-PH阻害薬の採用時の重視内容 HIF-PH阻害薬の薬剤別の印象・評価 HIF-PH阻害薬の差別化ポイント HIF-PH阻害薬の臨床上で必要な薬剤数/ 施設で採用する薬剤数 今後の腎性貧血治療のパラダイムシフト <p>等</p>
		<p>< 糖尿病性腎症 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の薬物療法実施状況と治療満足度 新規治療薬の薬剤別認知状況 新規治療薬の薬剤別期待内容と処方意向 <p>等</p>	<p>< 糖尿病性腎症 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 新規治療薬の薬剤別評価と有望視される 薬剤 <p>等</p>
調査実施時期	2018年5月～2018年8月		
体裁/頁数	Part I・・・PPT (or EXCEL)、Part II & III・・・PPT / A4 計約520ページ (報告書本編のみ、別添は含まない)		
レポート価格	フルセット<3パート> 180万円 (税別)		*Part別販売 可

< Part I データ分析編 目次 >

§ 調査概要	3		
.....			
I. 既存品	4	IV. 学会情報	70
1. プロファイル	5	1. 日本腎臓学会	71
2. 作用機序・特性	11	2. 日本腎臓学会東部	75
3. 薬価	22	3. 日本腎臓学会西部	77
4. 販売高推移	35	4. 日本透析医学会	79
5. 臨床試験 (UMIN)	38	5. 日本腹膜透析医学会	89
6. 臨床試験 (JAPIC)	45	6. 日本腎臓病薬物療法学会	90
.....			
II. 開発品	47	7. 日本糖尿病学会	92
1. プロファイル	48	
2. 作用機序・特性	54	V. 関連文献	93
3. 臨床試験 (JAPIC)	59	1. 既存品	
.....			
III. 注目企業動向	64	1 - 1. 既存品・製品別	94
1. アステラス製薬株式会社	65	1 - 2. 既存品・複数	108
2. バイエル薬品株式会社	67	
3. 日本たばこ産業株式会社/ 鳥居薬品株式会社	69	2. 開発品	
.....			
		2 - 1. 開発品・製品別	112
		2 - 2. 開発品・複数	123
		3. 既存品+開発品	125
		

< Part II 定量調査 要約編 目 次 >

	ページ
§.調査概要	3
§.回答者プロフィール	5
§.総 括	6
§.要 約	14
1) 慢性腎臓病診療状況	15
2) 腎性貧血に対する薬剤処方動向	20
3) HIF-PH阻害薬の認知状況・処方意向・期待内容	40
4) HIF-PH阻害薬の上市後の処方動向	54
5) 糖尿病性腎症診療状況	81
6) 糖尿病性腎症開発薬の認知状況・処方意向・期待内容	89
7) 腎性浮腫診療状況	101
8) 新薬開発のニーズ	105

＜ Part II 定量調査 結果編 目 次 ＞

	ページ	
§.調査概要	3	
§.回答者プロフィール	5	
§.調査結果	6	
1) 慢性腎臓病診療状況	7	4) HIF-PH阻害薬の上市後の処方動向
1.慢性腎臓病診療患者数	8	1.HIF-PH阻害薬の処方意向
2.保存期のステージ別慢性腎臓病患者数	10	2.ESAからHIF-PH阻害薬への切り替え患者割合
3.合併症の併発状況	12	3.HIF-PH阻害薬への切り替えを積極的に進める薬剤
2) 腎性貧血に対する薬剤処方動向	24	4.HIF-PH阻害薬への切り替え阻害要因
1.腎性貧血に対する薬剤処方状況	25	5.HIF-PH阻害薬の採用を決定する際に重視する項目
2.ESAの薬剤別処方状況	40	6.HIF-PH阻害薬の上市タイミング別処方の可能性
3.評価ポイント別ESAにおいて満足度が得られる薬剤	54	7.HIF-PH阻害薬において临床上に必要な薬剤数
4.ESAにおいて処方数の増加が見込まれる薬剤	59	8.HIF-PH阻害薬において施設が採用する薬剤数
5.ネスブBSの処方意向	63	9.HIF-PH阻害薬を本格的に使用開始する時期
6.ESAからネスブBSへの切り替え患者割合	64	10.HIF-PH阻害薬の差別化ポイント
3) HIF-PH阻害薬の認知状況・処方意向・期待内容	68	11.HIF-PH阻害薬上市後の腎性貧血治療薬処方優先順位
1.HIF-PH阻害薬の治験参加状況	69	5) 糖尿病性腎症診療状況
2.HIF-PH阻害薬の薬剤別認知状況	70	1.糖尿病性腎症診療患者数
3.HIF-PH阻害薬の薬剤別処方意向・期待度	77	2.糖尿病性腎症に対する薬剤処方状況
4.HIF-PH阻害薬の薬剤別期待ポイント	88	3.糖尿病性腎症治療薬の満足度
		6) 糖尿病性腎症開発薬の認知状況・処方意向・期待内容
		1.糖尿病性腎症開発薬の薬剤別認知状況
		2.糖尿病性腎症開発薬の薬剤別処方意向・期待度
		3.糖尿病性腎症開発薬の薬剤別期待ポイント
		7) 腎性浮腫診療状況
		1.腎性浮腫に対する利尿剤処方状況
		2.腎性浮腫治療薬の満足度
		8) 新薬開発のニーズ
		1.新薬開発の必要性が高い疾患

< Part Ⅲ K O Lヒアリング編 目 次 >

§ 調査概要	3
§ 調査対象医プロフィール	5
§ 総括	6
§ 調査結果	
1. ESAの処方動向	15
2. ネスプBSの処方動向	16
3. HIF-PH阻害薬の印象・評価	18
4. HIF-PH阻害薬上市後の処方意向	20
5. HIF-PH阻害薬上市後の腎性貧血薬物療法適応患者の動向	23
6. ESAからHIF-PH阻害薬への切り替え動向予測	24
7. HIF-PH阻害薬の採用を決定する際の重視する項目	27
8. HIF-PH阻害薬の本格的な処方開始時期	29
9. HIF-PH阻害薬の開発薬に対する印象・評価	30
10. HIF-PH阻害薬の採用予定製品数と臨床上で必要な製品数	32
11. HIF-PH阻害薬の差別化ポイントとして推奨される内容	33
12. 糖尿病性腎症の新規治療薬に対する印象・評価と有望視される薬剤	36
13. 今後新薬開発が要望される疾患	38